

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきます。
何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■ 実施日 2020年12月4日(金) ご依頼分より

*HCV RNA コアジェノタイプ の報告表記、染色体 Q-Banding、染色体の報告書変更、血液疾患染色体 G-Banding・FISH 項目の報告コメントの変更は、12月7日(月) ご報告分より

■ 変更項目

検査項目	免疫電気泳動 〔抗ヒト全血清による同定〕	鉄(Fe)	アンギオテンシンⅡ	サイトメガロウイルス (CF)
	プロテインS(抗原量)	AST(GOT)	CD34 定量	コクサッキーウイルス A群9型 (CF)
	プロテインS (遊離型抗原量)	血液疾患染色体 G-Banding・FISH項目	血小板表面マーカー検査 CD41	コクサッキーウイルス B群1型 (CF)
	可溶性フィブリンモノマー 複合体(SFMC)	HCV RNA コアジェノタイプ	血小板表面マーカー検査 CD42b	コクサッキーウイルス B群2型 (CF)
	HBs 抗体〔CLIA〕	心室筋ミオチン軽鎖 I	赤血球表面マーカー検査 CD55	コクサッキーウイルス B群3型 (CF)
	フィブリノーゲン(FIB)	ボルフォビリノーゲン	赤血球表面マーカー検査 CD59	コクサッキーウイルス B群4型 (CF)
	トロンボテスト(TT)	赤血球遊離プロトボル フィリン	CCR4 タンパク(FCM)	コクサッキーウイルス B群5型 (CF)
	活性化部分 トロンボプラス チン時間(APTT)	Zn (亜鉛) (尿中)	サイトメガロウイルス 特異的 CTL 解析(HLA-A*0201)	コクサッキーウイルス B群6型 (CF)
	プロトロンビン時間(PT)	Cu (銅) (尿中)	サイトメガロウイルス特異的 CTL 解析 (HLA-A*2402)	日本脳炎ウイルス (CF)
	尿中免疫電気泳動〔尿中 ベンスジョーンズ蛋白の同定〕	HDL ₂₊₃ コレステロール	染色体 Q-Banding	インフルエンザウイルス A型 (CF)
		血中 11-OHCS	染色体報告書	インフルエンザウイルス B型 (CF)
		ガストリン	G-Banding BMT(骨髄移植)	RS ウイルス (CF)
	リウマチ因子(RF) 定量	グリココール酸(CG)	アデノウイルス (CF)	ムンプスウイルス (CF)
	ウイルス分離	サイクリック AMP	単純ヘルペスウイルス (CF)	オーム病クラミドフィラ(クラミジアシ ッタシ) (CF)
	LD(LDH)	アンギオテンシン I	水痘・带状疱疹ウイルス (CF)	マイコプラズマニューモニエ (CF)



●変更一覧表

項目コード	検 査 項 目	変更内容	新	現	備 考
0161 4	免疫電気泳動 〔抗ヒト全血清による同定〕	報告内容	(蛋白成分) Hemopexin 判定なし 全 11 種類	(蛋白成分) Hemopexin 判定あり 全 12 種類	測定試薬販売中止 に伴う試薬の変更、 および報告内容の 変更
0481 6	プロテインS(抗原 量)	検査方法	ラテックス凝集反応	EIA	測定試薬の変更に伴 う、検査方法、基準 値、報告範囲、所要 日数の変更
		基準値	M 73~137 F 59~143 (%)	65~135 (%)	
		報告範囲	4 未満、 4~99900000	5 以下、 6~99900000	
		所要日数	2~4	2~6	
6154 1	プロテインS (遊離型抗原量)	基準値	M 50~131 F 49~133 (%)	60~150 (%)	測定試薬の変更に 伴う、基準値、報告 範囲の変更
		報告範囲	5 未満、 5~99900000	5 以下、 6~99900000	
5466 1	可溶性フィブリン モノマー複合体 (SFMC)	項目コード	5765 4	5466 1	全自動測定機器へ の変更、および、検 査方法、基準値、報 告範囲、検体量の変 更
		検査方法	LPIA	凝集反応	
		基準値 (単位)	7 未満 (μg/mL) 陰性	陰性	
		報告範囲	濃度：3 未満、 3~99900000	なし	
		検体量	血漿 0.4mL	血漿 0.3mL	
2805 0	HBs抗体〔CLIA〕	項目名称	HBs 抗体〔CLEIA〕	HBs 抗体〔CLIA〕	測定試薬の変更に 伴う、検査方法、報 告書基準値、報告範 囲、案内書備考欄の 変更
		検査方法	CLEIA	CLIA	
		報告書 基準値 (単位)	10.0 未満 (mIU/mL)	ワクチンカットオフ 10.0 未満 (mIU/mL)	
		報告範囲	3.0未満、3.0~999、 1000以上	2.5未満、2.5~999、 1000以上	
		備考欄	(基準値について) B型肝炎ウイルス感染防 御の最小HBs抗体価で ある10.0mIU/mLを基 準に設定しています。	(基準値について) 10.0 mIU/mLは、HBVワ クチンの再接種基準のた めのカットオフ値です(最 小防御抗体価)。抗体価 の測定下限は2.5mIU/mL です。	
0910 9	活性化部分 トロンボプラスチン 時間(APTT)	測定場所	エスアールエルMUQS ラボラトリー (&J)	エスアールエル第3/八王子 ラボラトリー (&ヤ)	測定場所の変更
6272 1	プロトロンビン時間 (PT)				
0908 1	トロンボテスト(TT)				
0905 0	フィブリノーゲン (FIB)				
2264 3	尿中免疫電気泳動 〔尿中ベンスジョー ンス蛋白の同定〕	検体量	0.4mL	10mL	適正な検体量への 変更

項目コード	検 査 項 目	変更内容	新	現	備 考
8716 0	リウマチ因子(RF)定量	報告範囲	5 未満、 5～499、500 以上	5 未満、 5～999999999	添付文書通りに測定 上限を変更
0309 7	ウイルス分離	検査案内	(嘔吐・下痢症の分離可 能ウイルス)：削除	(嘔吐・下痢症の分離可能ウ イルス)：ロタ	分離可能ウイルスか ら、ロタを削除
0438 0	AST(GOT)	案内書 備考欄	溶血でのご依頼は避け てください	(記載なし)	溶血影響を案内書 へ記載
0440 7	LD(LDH)				
0422 1	鉄(Fe)				
—	血液疾患染色体 G-Banding・FISH 項目	報告コメン ト	(細胞数不足の際) 細胞数不足のため検査 できませんでした	(細胞数不足の際) 検体量不足のため検査不可 能でした	適正な報告コメン トへの変更
2822 9	HCV RNA コアジェノタイプ	報告表記	(変更はありません)	HCV RNA コアジェノタイ プ	ガイドラインに準 じた報告表記への 変更
			1a 型	1a 型(1 型)	
			1b 型	1b 型(2 型)	
			2a 型	2a 型(3 型)	
			2b 型	2b 型(4 型)	
			3a 型	3a 型(5 型)	
			3b 型	3b 型(6 型)	
5657 0	赤血球遊離 プロトポルフィリン	所要日数	3～9	3～6	所要日数、および報 告範囲の変更
		報告範囲	1以下、 2～999999999	1以下、 1～999999999	
0860 2	ポルフォビリノーゲ ン	所要日数	2～8	3～6	
		報告範囲	(尿量により変更)～ 999.9	0.1 未満、0.1～999.9	
0188 6	HDL ₂₃ コレステロ ール	所要日数	2～6	2～4	所要日数の変更
0131 8	グリココール酸(CG)	所要日数	2～8	2～6	
0421 3	Cu (銅) (尿中)	所要日数	2～6	2～5	
0427 7	Zn (亜鉛) (尿中)	所要日数	2～8	2～5	
0144 5	血中 11-OHCS	所要日数	2～8	2～6	
0030 7	ガストリン	所要日数	2～5	2～4	

項目コード	検 査 項 目	変更内容	新	現	備 考
0807 1	アンギオテンシンⅠ	所要日数	6～12	5～7	所要日数の変更
0808 8	アンギオテンシンⅡ	所要日数	6～12	5～7	
0032 1	サイクリック AMP	所要日数	事前にご確認ください。	3～9	
5640 3	心室筋ミオシン軽鎖Ⅰ	所要日数	2～6	2～5	
2184 1	CD34 定量	報告内容	1 2 頁～1 9 頁をご参照ください		測定機器変更に伴った報告内容の変更
2348 5	血小板表面マーカー検査 CD41				
2355 9	血小板表面マーカー検査 CD42b				
2359 8	赤血球表面マーカー検査 CD55				
2361 5	赤血球表面マーカー検査 CD59				
6437 3	CCR4 タンパク (FCM)				
6864 2	サイトメガロウイルス 特異的 CTL 解析 (HLA-A*0201)				
6868 1	サイトメガロウイルス特異的 CTL 解析 (HLA-A*2402)				
0637 0	染色体 Q-Banding	報告書	報告書フォーマットの変更により、染色体写真がカラー出力となり、報告書内に配置		統一したフォーマットへの変更
—	染色体報告書	報告書	現在枠外にレイアウトされている押印欄を枠内に配置		
0919 4	G-Banding BMT (骨髄移植)	項目コード/ 項目名称	Y767 4/ G-Banding BMT (骨髄移植) ドナー男性	0919 4/ G-Banding BMT (骨髄移植)	性別毎に分けた項目コードへの変更 (システム受付を可能とするため)
			Y768 1/ G-Banding BMT (骨髄移植) ドナー女性		

項目コード	検 査 項 目	変更内容	新	現	備 考
—	下記、ウイルス検査 (CF 法) 18 項目の 共通変更点	測定場所	北里大塚バイオメディカル アッセイ研究所 (&E)	八王子ラボラトリー	北里大塚メディカル アッセイ研究所 への外注化に伴い、 測定場所、所要日 数、検体量、報告範 囲、報告内容、項目 コードの変更
		所要日数	4～6 日	3～5 日	
		検体量	血清 0.3 mL ※髄液 (変更はありません)	血清 0.2 mL ※髄液 0.4 mL	
		報告範囲	4 未満、4～67108864、 (以上報告なし)	4 未満、4～512、 1024以上	
		報告内容	(非特異反応が認められ た際の報告) 「非特異反応のため判定不 能とさせていただきます」	(非特異反応が認められ た際の報告) 「非特異反応が認められ たため〇〇法をお勧め いたします」	
0220 9	アデノウイルス	項目コード*	5773 5	0220 9	
0223 1	単純ヘルペスウイル ス		5872 1	0223 1	
0226 2	水痘・帯状疱疹ウイル ス		6955 8	0226 2	
0256 9	サイトメガロウイル ス		8764 2	0256 9	
0244 9	コクサッキーウイル ス A 群 9 型		6998 1	0244 9	
0247 1	コクサッキーウイル ス B 群 1 型		8759 3	0247 1	
0610 8	コクサッキーウイル ス B 群 2 型		8804 3	0610 8	
0250 5	コクサッキーウイル ス B 群 3 型		8761 1	0250 5	
0611 5	コクサッキーウイル ス B 群 4 型		8808 2	0611 5	
0612 2	コクサッキーウイル ス B 群 5 型		8816 3	0612 2	
0613 0	コクサッキーウイル ス B 群 6 型		8817 1	0613 0	
0238 2	日本脳炎ウイルス		6964 6	0238 2	
0211 1	インフルエンザウイル ス A 型		5769 3	0211 1	
0214 2	インフルエンザウイル ス B 型		5770 3	0214 2	
0253 7	RS ウイルス		8763 5	0253 7	
0217 4	ムンプスウイルス		5772 8	0217 4	
0259 1	オーム病クラミドフ ィラ(クラミジアシ ッタシ)		8768 1	0259 1	
0303 3	マイコプラズマニュー ーモニエ		8793 1	0303 3	

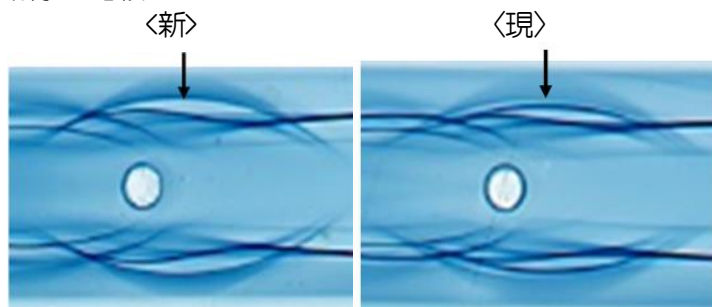
●免疫電気泳動〔抗ヒト全血清による同定〕

測定試薬終売に伴い、代替試薬へ変更させていただきます。

これに伴い、報告内容が変更となります。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
0161 4	免疫電気泳動 〔抗ヒト全血清 による同定〕	報告内容	(蛋白成分) Hemopexin 判定なし 全11種類	(蛋白成分) Hemopexin 判定あり 全12種類

▼泳動像の比較



新規試薬は、現行試薬と比較してHemopexinの沈降線（図中矢印）が捉えづらく、正確な増減判断を行うことが出来ません。試薬変更後はHemopexinを除いた全11種類の蛋白を増減判定対象といたします。

▼新報告書見本

免疫電気泳動検査報告書
0625 0143
030-03000-00-87553

氏名 IEP A テスト1 殿
性別 F 年齢 60才 カリテ
採血日 6月25日 材料 カセイ
受付日 2年 6月25日 受付No 000051
報告日 2年 7月 9日 検査No 4NNP0051

病院名 ケンサクリニック 1 殿
提出医 ナカウラ 先生
科 名 エイトウ (外来・急病)
病 歴 3L4F
その他

検査項目 抗ヒト全血清による同定 0625 143

1. Pattern
正常
患者 (0143)

2. Result

蛋白成分	減少	やや減少	正常	やや増加	増加
Prealbumin (Pre-Alb)					
Albumin (Alb)					
α ₁ -Antitrypsin (α ₁ AT)					
Haptoglobin (Hp)					
α ₂ -Macroglobulin (α ₂ M)					
β ₂ -Lipoprotein (β ₂ Lp)					
Transferrin (Tf)					
β ₂ C/β ₂ A-globulin (C ₂)					
IgG					
IgA					
IgM					

・ Pattern not suggesting a specific disorder

責任医

医療機関専用問い合わせ先(データインフォメーション)
☎ (042)646-5911 検査責任者 和田かおり

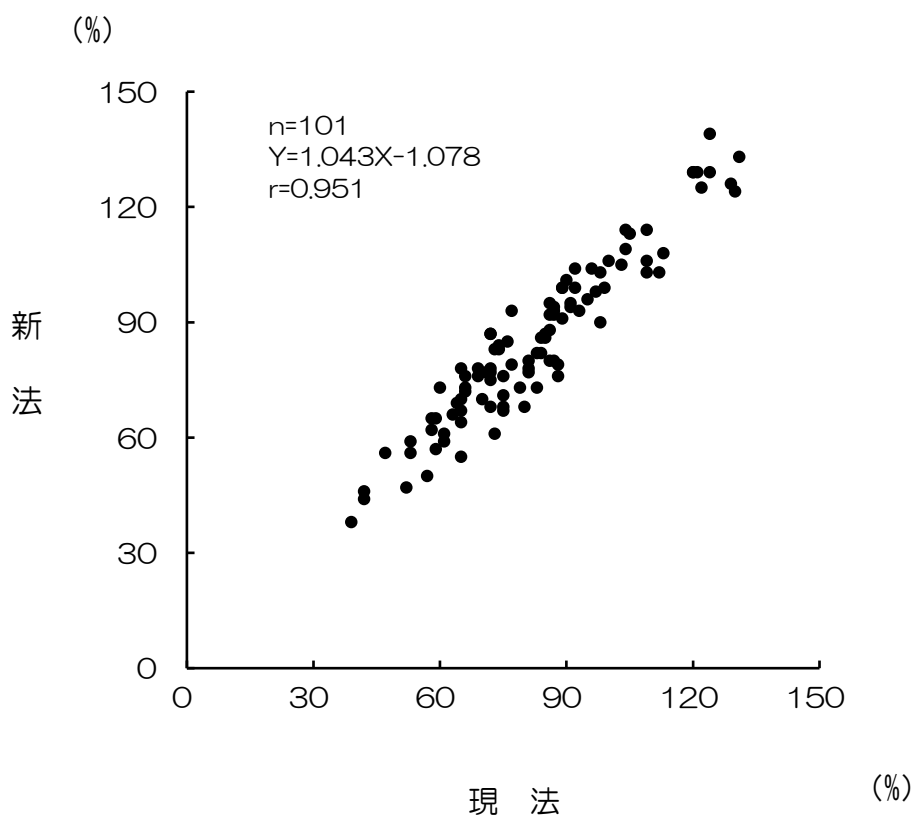
株式会社 エスアールエル & ヤ
八王子市 東京都八王子市小宮町51番地

● プロテインS(抗原量)

所要日数を短縮することが可能な測定試薬に変更させていただきます。
これに伴い、検査方法、基準値、報告範囲、所要日数が変更となります。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
0481 6	プロテインS (抗原量)	検査方法	ラテックス凝集反応	EIA
		基準値 (単位)	M 73~137 F 59~143 (%)	65~135 (%)
		報告範囲	4 未満、4~99900000	5 以下、6~99900000
		所要日数	2~4	2~6

▼現法と新法の比較



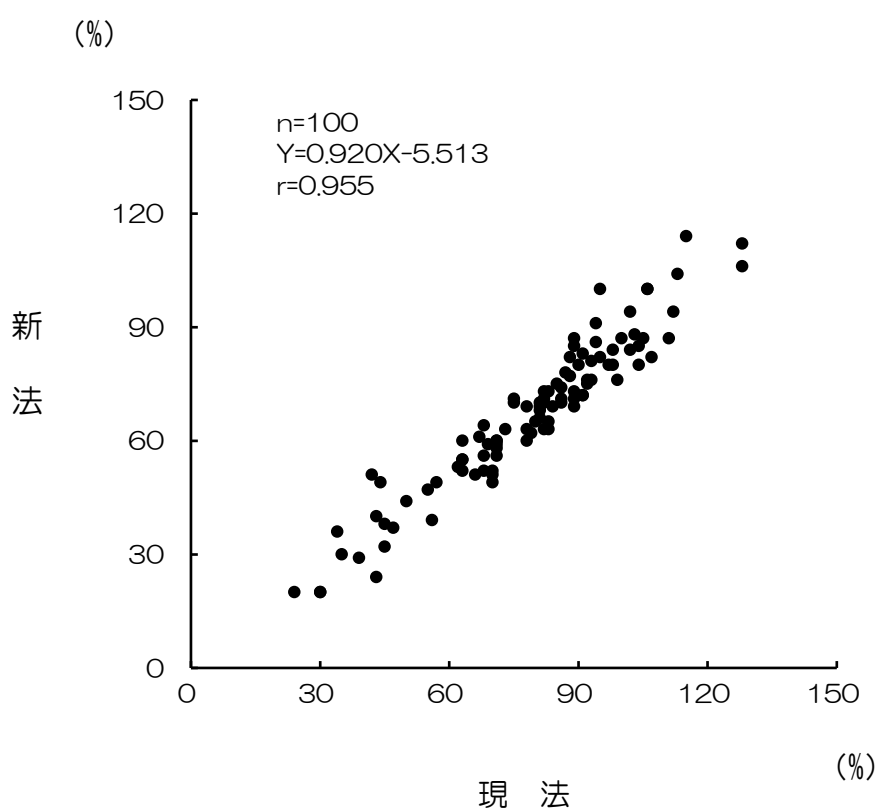
●検査方法参考文献 安藤 秀実, 他: 機器・試薬 41 (5) : 509~519, 2018.

● プロテインS(遊離型抗原量)

基準値をより詳細に設定した、試薬へ変更させていただきます。
これに伴い基準値、報告範囲が変更となります。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
6154 1	プロテインS (遊離型抗原量)	基準値 (単位)	M 50~131 F 49~133 (%)	60~150 (%)
		報告範囲	5未満、 5~99900000	5以下、 6~99900000

▼現法と新法の比較



●検査方法参考文献 安藤 秀実, 他: 機器・試薬 41 (5) : 509~519, 2018.

● 可溶性フィブリンモノマー複合体(SFMC)

全自動測定機器へ搭載可能な試薬へと変更させていただきます。

これに伴い、項目コード、検査方法、基準値、報告範囲、検体量が変更となります。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
5466 1	可溶性フィブリンモノマー複合体(SFMC)	項目コード	5765 7	5466 1
		検査方法	LPIA	凝集反応
		基準値 (単位)	7 未満 ($\mu\text{g/mL}$) 陰性	陰性
		報告範囲	濃度：3 未満、 3~99900000	(なし)
		検体量	血漿 0.4mL	血漿 0.3mL

▼現法と新法の比較

相関一致表

		現法	
		陰性	陽性
新法	陰性	28	3
	陽性	22	47

判定一致率：75% (n=100)

●検査方法参考文献 八戸 雅孝, 他：臨床病理 60 (12) 別冊, 1139~1144, 2012.

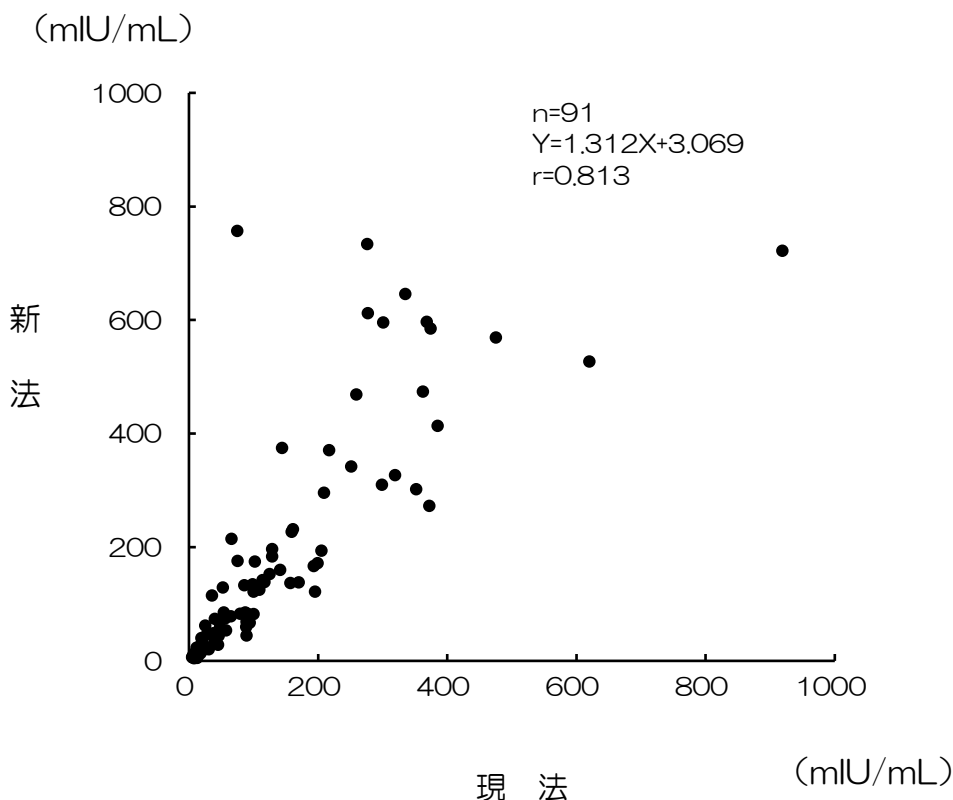
● HBs抗体〔CLIA〕

国内で繁用されているワクチンの、接種効果判定に有用である測定試薬へ変更させていただきます。

これに伴い、項目名称、検査方法、報告書基準値、報告範囲、案内書備考欄が変更となります。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
28050	HBs 抗体〔CLIA〕	項目名称	HBs 抗体〔CLEIA〕	HBs 抗体〔CLIA〕
		検査方法	CLEIA	CLIA
		報告書基準値(単位)	10.0 未満 (mIU/mL)	77777777 10.0 未満 (mIU/mL)
		報告範囲	3.0 未満、 3.0～999、1000 以上	2.5 未満、 2.5～999、1000 以上
		備考欄	(基準値について) B型肝炎ウイルス感染防御の最小 HBs抗体価である10.0mIU/mLを 基準に設定しています。	(基準値について) 10.0 mIU/mLは、HBVワクチン の再接種基準のためのカットオフ 値です(最小防御抗体価)。抗体価 の測定下限は2.5mIU/mLです。

▼現法と新法の比較



●検査方法参考文献 大根 久美子, 他:臨床病理63(8):907~912, 2015.

● HCV RNAコアジェノタイプ

() 内の岡本分類を削除し、ガイドラインに準じた報告表記に変更させていただきます。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
2822 9	HCV RNA コアジェノタイプ	報告表記	(変更はありません)	HCV RNA コアジェノタイプ
			1a 型	1a 型(1 型)
			1b 型	1b 型(2 型)
			2a 型	2a 型(3 型)
			2b 型	2b 型(4 型)
			3a 型	3a 型(5 型)
			3b 型	3b 型(6 型)

● CD34定量

● 血小板表面マーカー検査 CD41

● 血小板表面マーカー検査 CD42b

● 赤血球表面マーカー検査 CD55

● 赤血球表面マーカー検査 CD59

● CCR4タンパク(FCM)

● サイトメガロウイルス 特異的CTL解析 (HLA-A*0201)

● サイトメガロウイルス特異的CTL解析 (HLA-A*2402)

測定機器を変更させていただきます。

これに伴い、ソフトウェアが変更となるため、論文等に用いられている一般的な表示に、報告内容を変更させていただきます。

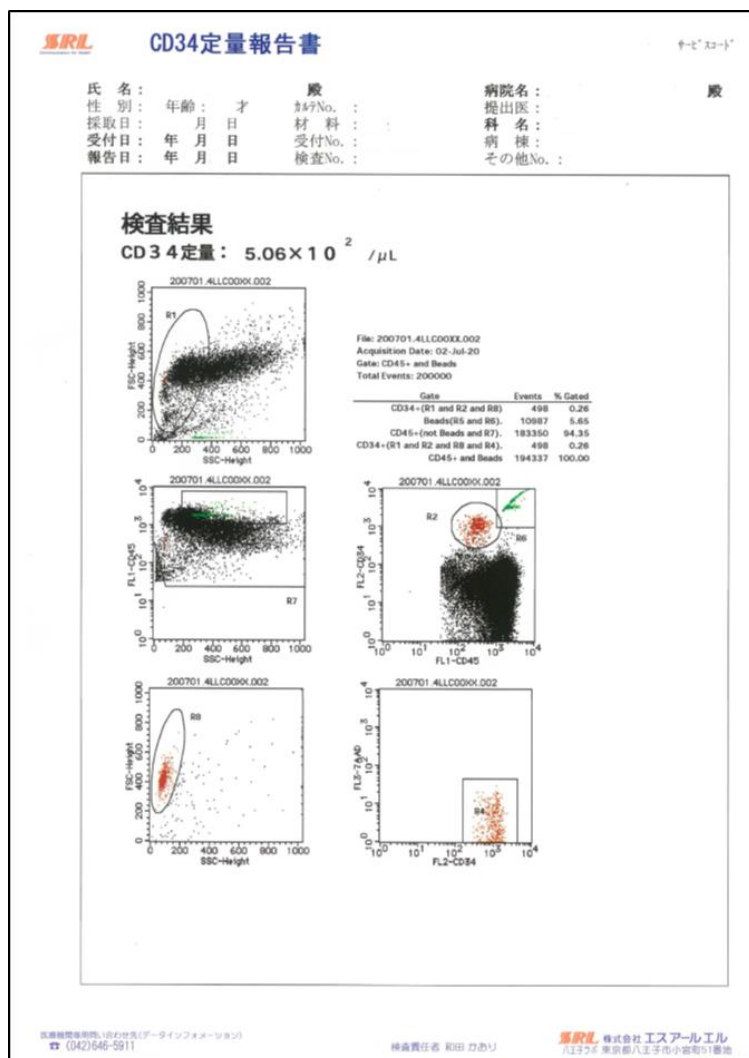
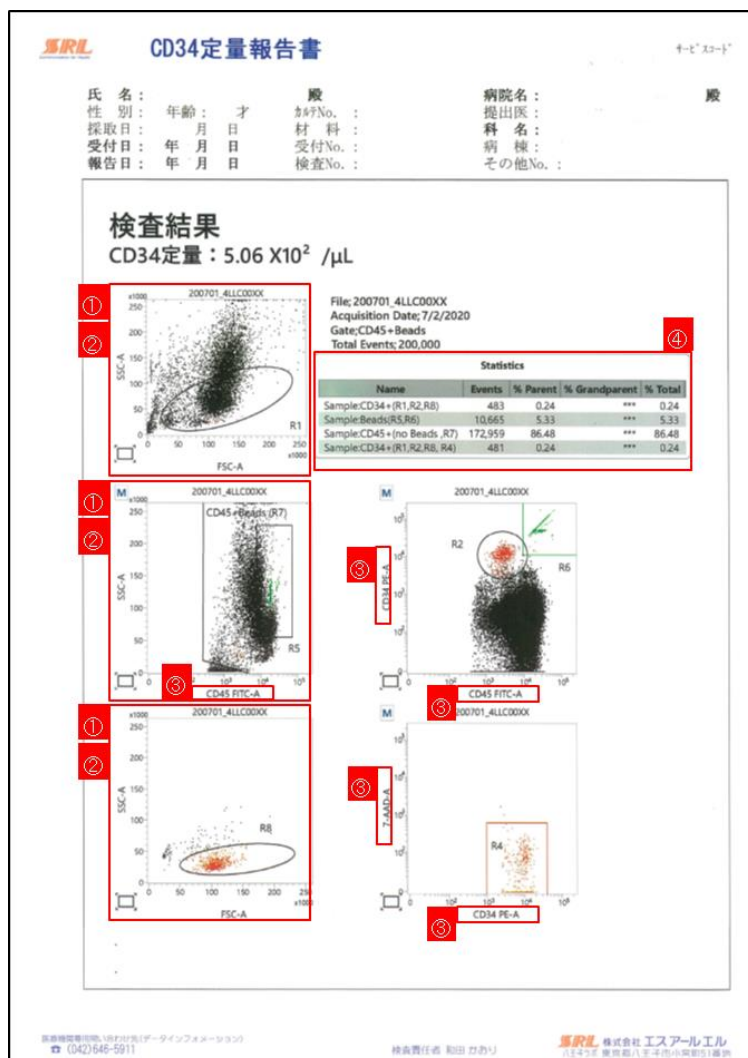
▼報告書比較【項目コード：2184 1 CD34 定量】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A、FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④補足情報のStatisticsが測定機器変更に伴い表記変更となります。

＜新報告書見本＞

＜現報告書見本＞



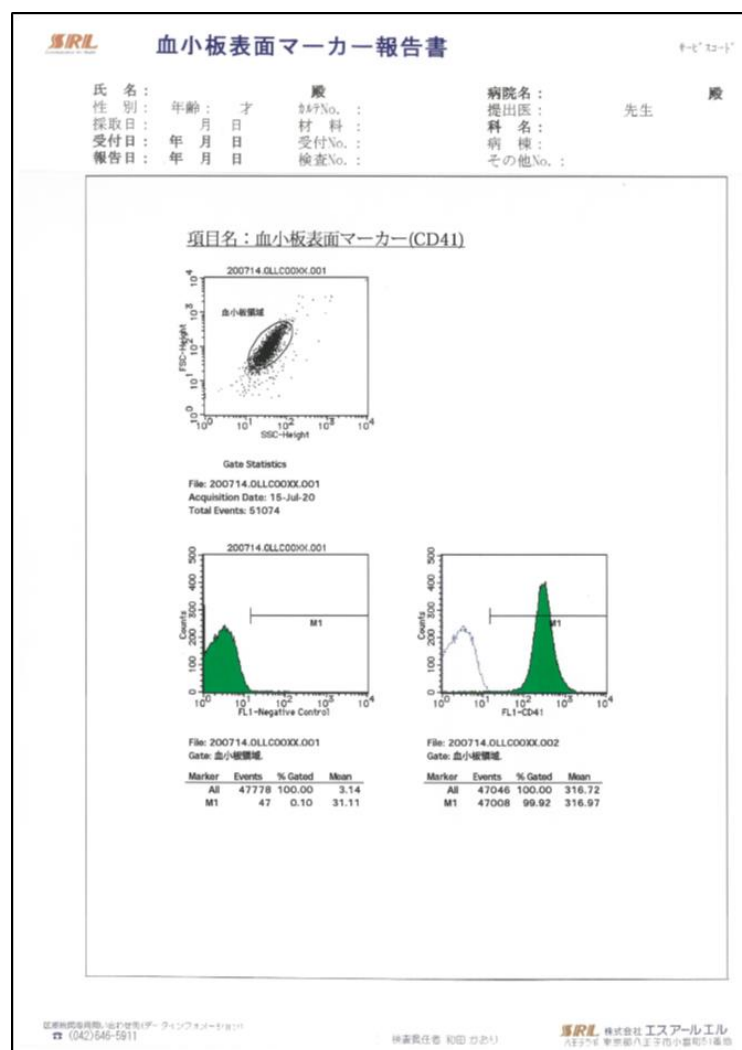
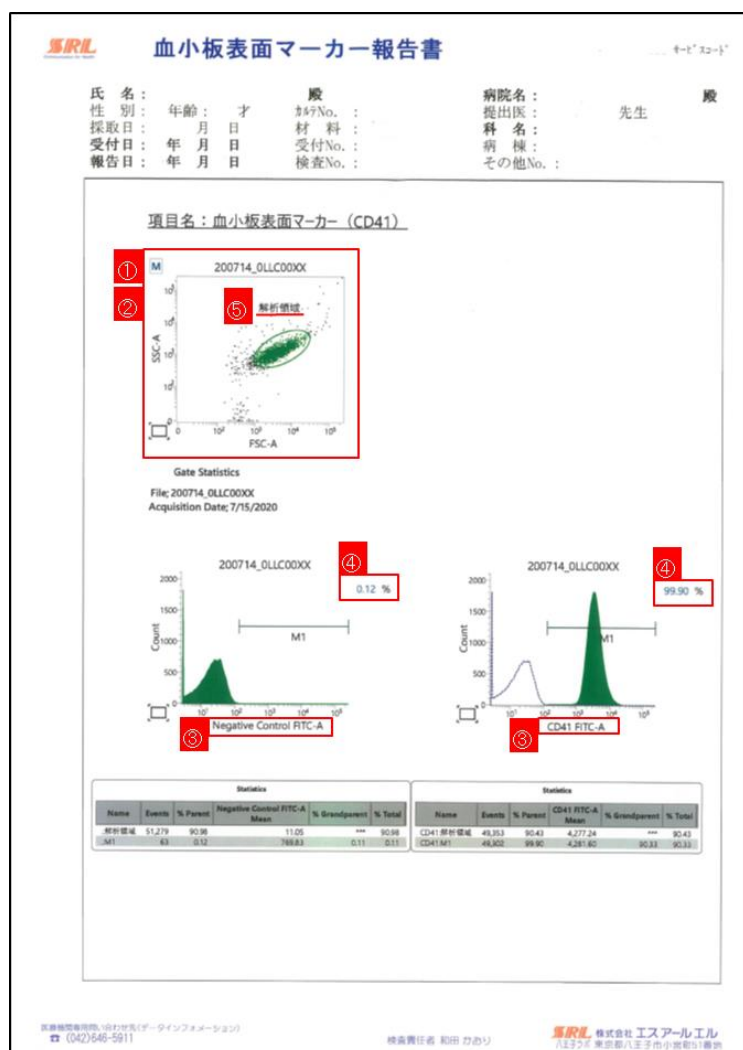
▼報告書比較【項目コード：2348 5 血小板表面マーカー検査 CD41】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラム of X軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A、FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④現報告書のM1の%Gatedは新報告書のヒストグラム右上に表記いたします。
- ⑤ゲート名称を血小板領域から解析領域に変更いたします。

<新報告書見本>

<現報告書見本>



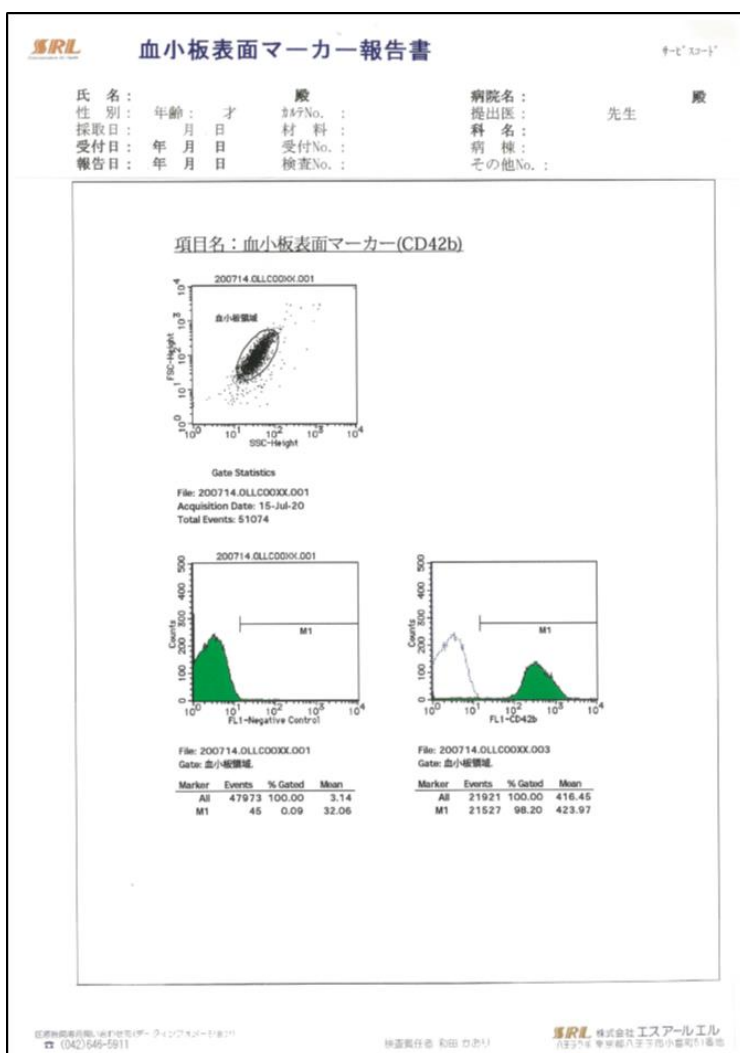
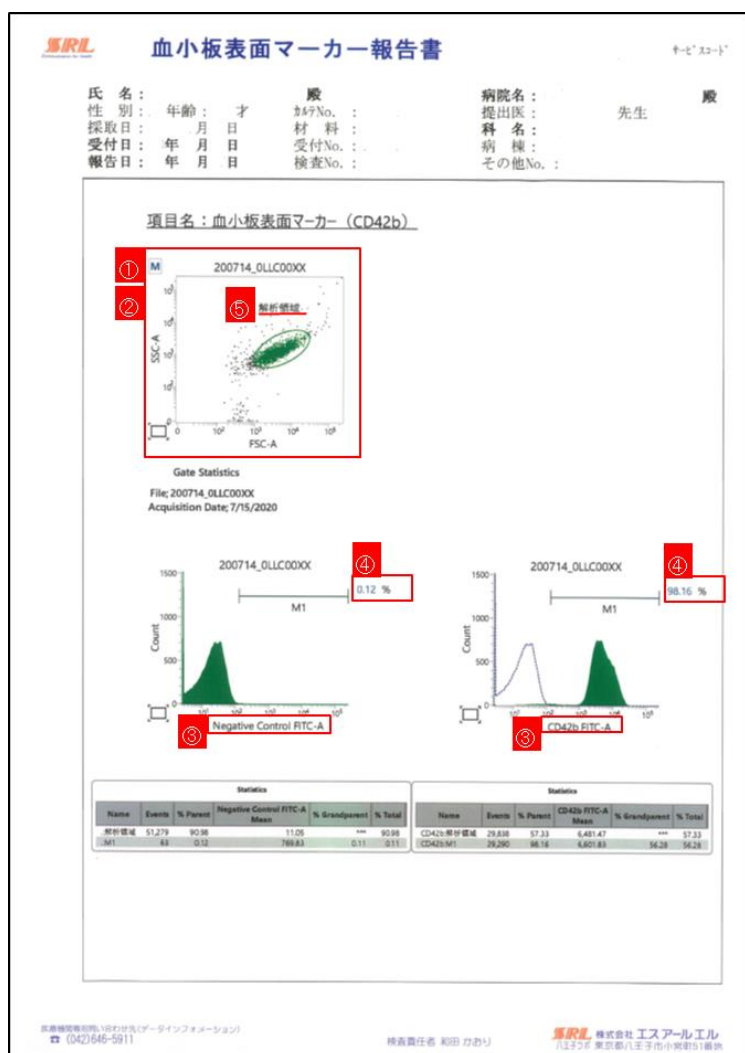
▼報告書比較【項目コード：2355 9 血小板表面マーカー検査 CD42b】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A、FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④現報告書のM1の%Gatedは新報告書のヒストグラム右上に表記いたします。
- ⑤ゲート名称を血小板領域から解析領域に変更いたします。

<新報告書見本>

<現報告書見本>



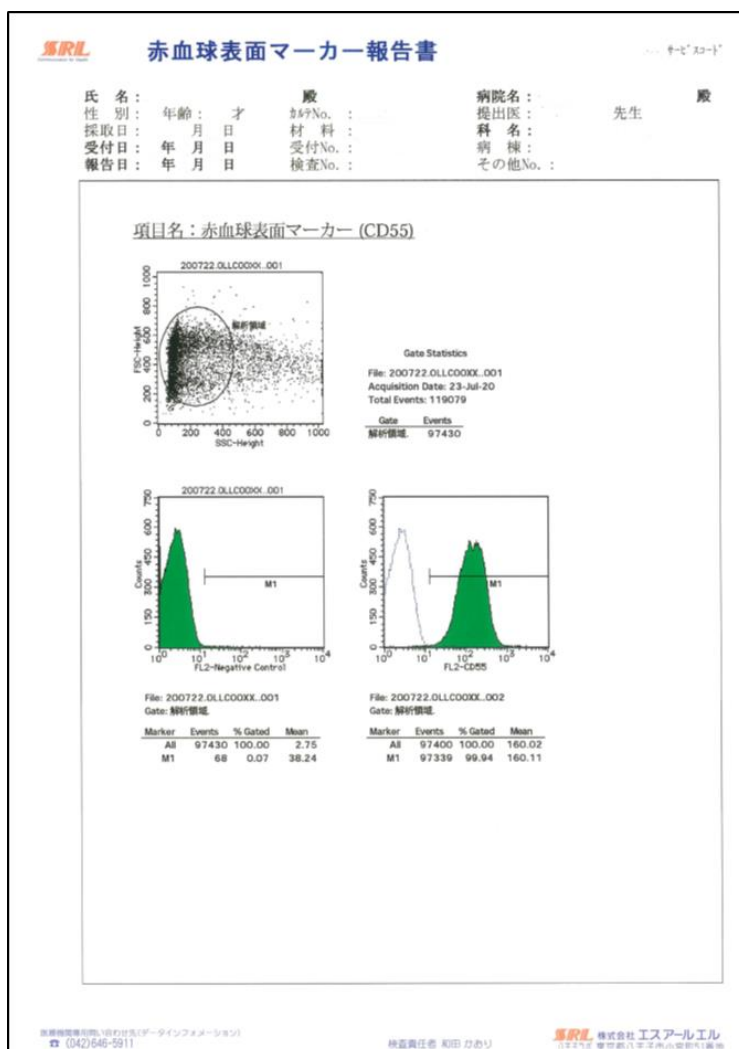
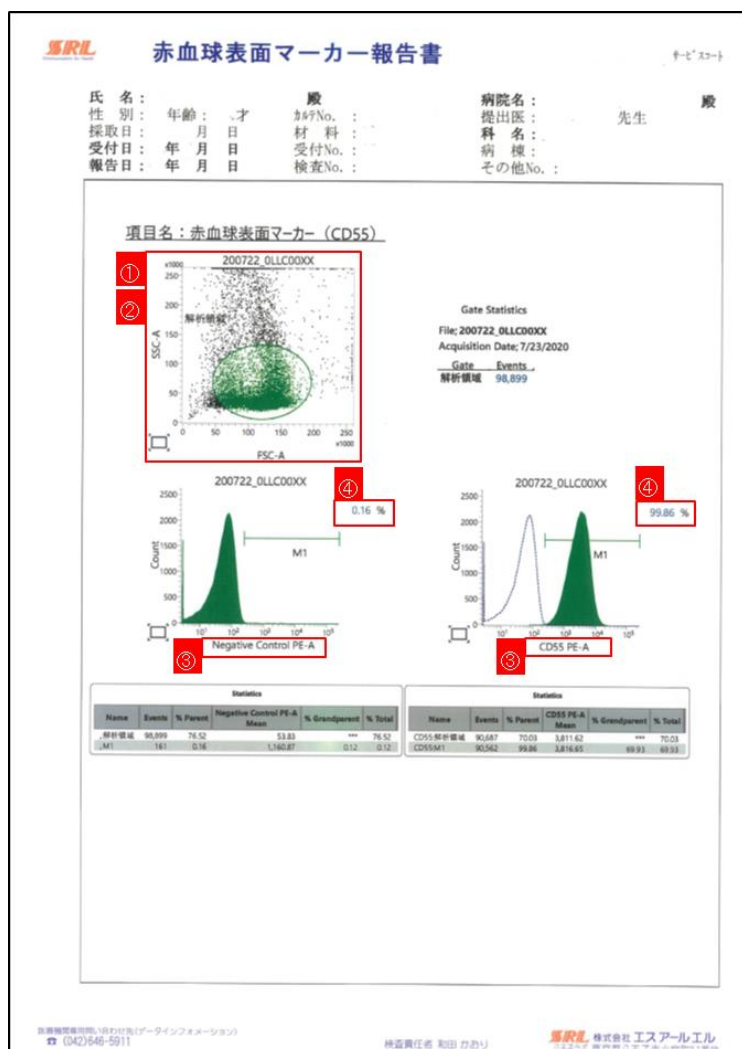
▼報告書比較【項目コード：2359 8 赤血球表面マーカー検査 CD55】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A, FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④現報告書のM1の%Gatedは新報告書のヒストグラム右上に表記いたします。

＜新報告書見本＞

＜現報告書見本＞



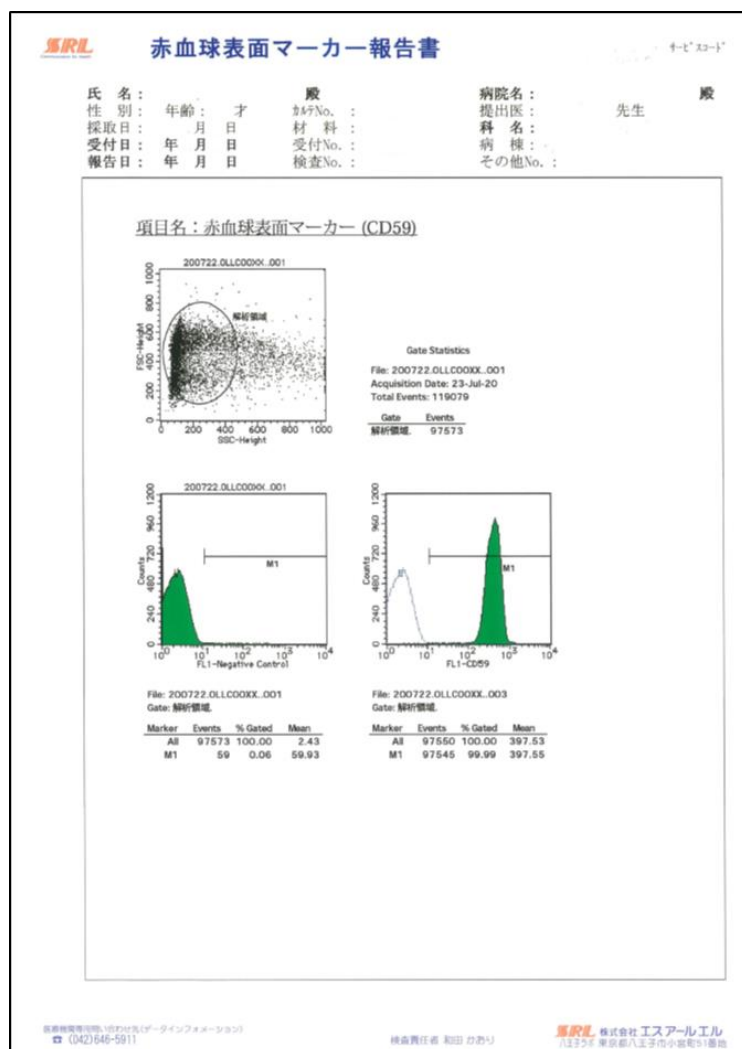
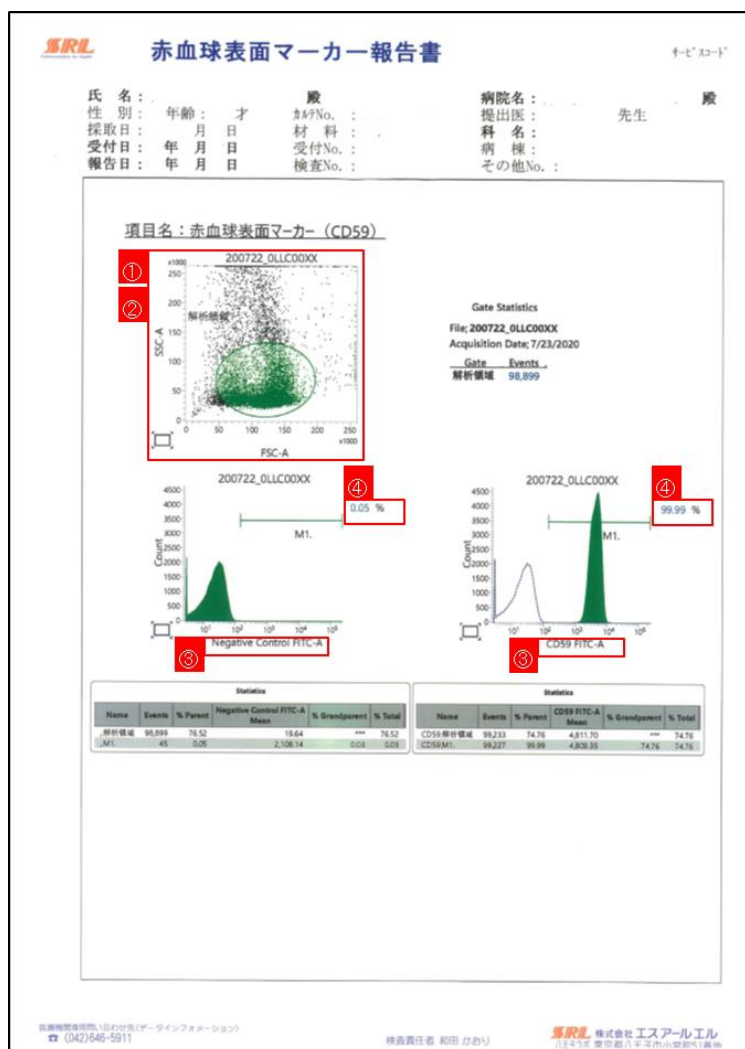
▼報告書比較【項目コード：2361 5 赤血球表面マーカー検査 CD59】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A、FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④現報告書のM1の%Gatedは新報告書のヒストグラム右上に表記いたします。

＜新報告書見本＞

＜現報告書見本＞

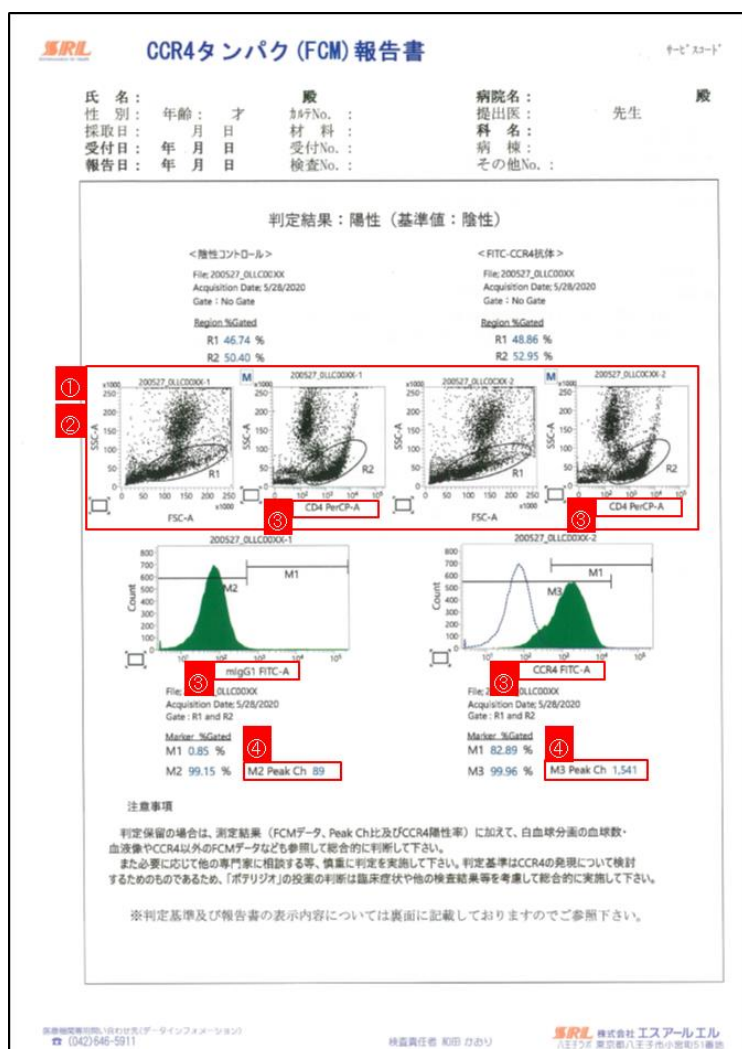


▼報告書比較【項目コード：6437 3 CCR4 タンパク(FCM)】

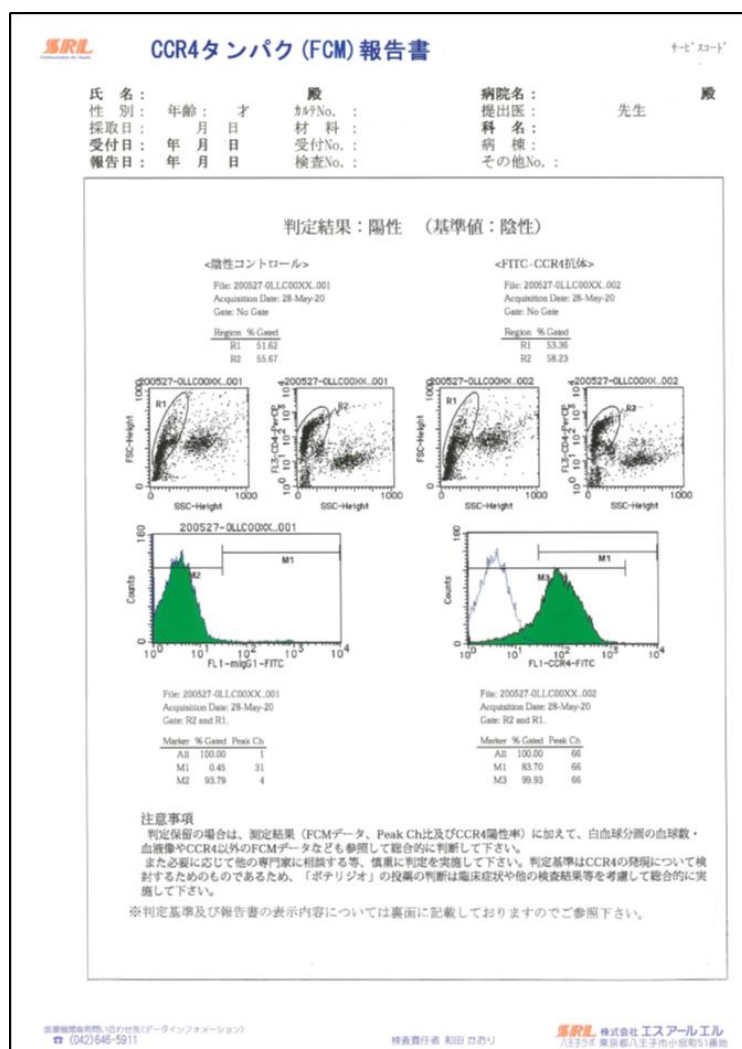
【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A, FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④判定に必要なPeak Ch値のみを表記いたします。

＜新報告書見本＞



＜現報告書見本＞



【項目コード：6868 1

サイトメガロウイルス特異的CTL解析 (HLA-A*2402)】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A、FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。

＜新報告書見本＞

＜現報告書見本＞

